

妙林柿



Topic 1

佛子園モデル 全国に展開中!

当法人の雄谷理事長は3月20日、自民党本部での「人生100年時代戦略本部」(本部長・岸田文雄政調会長、事務局長・小泉進次郎(前副総務大臣))に有識者として参加。5月16日に総務省に提出された「人生100年時代の最終版」には、多世代交流コミュニティの実現に向けて、「若者も高齢者も子供も障害のある方も皆が役割を持ち、機能し、参加する社会の実現」「社会的排除の無い拠点づくり」(制度創りではなく多世代交流(2)「ちやませ」でできるコミュニティの実現)という当法人からの提言も盛り込まれました。それを具現化するアプローチ方法として「青年海外協力隊のOBOCの活用した好事例も参考に展開に取り組み」とあり、輪島KABULET®をはじめとした地方創生の人材活用事例が取り上げられています。



平成30年3月29日「人生100年時代戦略本部」より

Topic 2

祝・日本海倶楽部ザ・ファミ10周年 六次産業化に向け ヤマト福祉財団から助成

日本海倶楽部ザファミは、奥能登野菜・果実のレトルト食品の商品開発販売による農業生産者の収入向上を目的に、公益財団法人ヤマト福祉財団の平成30年度ジャンプアップ助成を受けました。今回の助成金で導入する小型高圧調理器は、加工した食品をレトルト殺菌するが常温流通が可能となり、取扱店・消費者にとっても利便性が高まります。また、今まで販売することが出来なかった規格外の野菜や果実を食品として加工することで付加価値を高めながらもロスを削減できます。地域の農産物と障害者が「一緒に」生産・販売する新たな取り組みとして「ファミ」を目標としてスタートしたファミプロジェクトは、10年を迎える節目の年に「六次産業化」を本格稼働します。スタッフ一同、奥能登産材を使用した魅力ある美味しい商品を皆様にお届け致しますのでぜひご利用ください。



Topic 3

祝 三善三木西園寺10周年 「GOTCHA! WELLNESS」小松 「野田町珈琲」オープン

平成20年1月のオープンから10周年を迎えた西園寺では、日本財団の助成を受け、西園寺の隣接地にある民家と納糸工場を改装し、近隣住民の健康増進施設「GOTCHA! WELLNESS」小松と自家焙煎コーヒーが楽しめる「野田町珈琲」を今年2月にオープンしました。GOTCHA! WELLNESS 小松は法人内2つ目の地域密着型ウェルネスであり、すでにこの地域で暮らす多世代の方々が日常的に利用されています。10周年を機に、西園寺は新たに就労継続支援A型と放課後等デイサービスを立て上げました。A型就労の場でもあるGOTCHA! WELLNESS 小松では、インストラクターや受付として働く仲間も増え、地元の方々と交流を通して地域の健康増進に地域の健康増進に地域の人々のライフスタイルにも変化が表はれはじめています。



GOTCHA! WELLNESS
ゴチャ! ウェルネス小松

発行

妙林柿 78号
社会福祉法人 佛子園
石川県白山市北安田町548番地2
TEL 076-2510016
MAIL HEADOFFICE@BUSSHEN.COM
発行人 藤谷良成
URL HTTP://WWW.BUSSHEN.COM
発行日 平成30年6月19日

表紙

金沢大学AIBとCAFEDは隣接したなかまがテラスに設置したクラウンライティング、インテリアのセンスが素晴らしいです。

あとがき

本紙の発行は、本報「ファミ」以来、毎月発行されています。10周年を記念して、12月号の30ページに「人生100年時代戦略本部」から「ちやませ」が掲載されています。先の記事は「ちやませ」の「ちやませ」清水愛美

Share金沢 配食用温冷車

(日本財団からのH29年度助成)

B's行善寺 ベビーベッドとベビーチェア寄贈

(子育てにやさしい企業推進協議会から)



デッキテラスによる島を設け、グランピング感を中心に家具を配置。クリエイティブで遊び心いっぱいのアカデミックテラス。

金沢大学に就労支援事業所開設! YABU丹 6月4日オープン

国立大学内の 就労支援事業所は 日本初

今年6月から、金沢大学内の「特別食堂」の運営を当法人のShare金沢が担うことになりました。就労継続支援A型事業所として国立大学内に障がい者の就労支援事業所を構えるのは前例が無く、障がい者就労の今後の新たなモデルとなればと考えています。

佛子園「やぶ事業」の フランチャイズ化

金沢大学の特別食堂は学内の学生食堂とは一線を画し、教職員や来賓にも対応できるサービスや商品力が求められています。もちろん、学生や一般客などが日常的に求められる気軽さも必要です。

特別食堂に入るYABU 丹は、B's行善寺の「行善寺やぶ」輪島KABULET®の「やぶかふれ」に続く佛子園3店舗目の「やぶ」のお店です。特徴は、幸せの国プータンから取り寄せた玄蕎麦を自家製粉・当日製麺した本格やぶ蕎麦で、B's行善寺や輪島周辺では口コミで人気が広

「丹」に込められた 4つの意味

丹という漢字は「朱色」、「不老長寿の薬」、「健康」、「真心」という意味があります。さらに、幸せの国プータンは漢字にすると「丹」です。プータンの健康で美味しい蕎麦を朱色の色合いにのせて、真心こめてお届けします。大学に来る様々な年代の方々が食を通じて語らう創造性溢れるアカデミックな空間づくりにも一役買えたらと思っています。

Share金沢の レストランも YABU丹として 新装開店

Share金沢で4年近く親しまれた「ニューももや



は今年の4月で閉店し、5月12日よりShareのレストランもYABU丹へと新装オープンしました。街開きから5年目の今年、事業的にも大きな節目を迎えることとなりました。Share 金沢の新たな顔として、心地の良い「ちやませ」の空間になりたいと思っています。

Share 金沢 清水愛美



格好いい終い方〜石川県 保健師第1号のプロの顔〜

観 天 望 気

「人生100年時代」という言葉がよく聞かれる。カリフォルニア大学の研究によると2007年に日本で生まれた子どもの半分以上は107歳以上生きるとい。近年の平均寿命は10年で2歳ずつ延伸しており当然という事になるらしい。最近、講演中に「皆さんはどのくらい生きると思いますか」と尋ねる。大きなお世話だと思ってしまう。でも、坊さんでもあり大目に見てもらっている。大体75〜85歳と答える方が多いのは男女差はあるものの近年の平均寿命からすると妥当なところだろう。若い人になればなるほど今後生きることが出来る余命と自分がイメージしている寿命には20年以上もの格差があるという現実。「LIFE SHEET」100年時代の人生戦略(リンドン・グラットン)著にもその時間を埋めるための新しい働き方やお金の考え方が必要であるという▼自民党人生100年時代戦略本部とりまとめ最終版が総理に上程された。提言は①人生100年時代に相応しい働き方②年金制度③働き方④中立的な社会保障制度の在り方⑤受益と負担の在り方⑥人生100年型コミュニティの構築からなっている▼提言文中に「若者も高齢者も子供も障害のある方も皆が役割を持ち、機能し、参加する社会の実現」「地域に重点を置いた社会的排除のない拠点づくりに取り組む制度創りではなく、若者も高齢者も子供も多世代交流(「ちやませ」)でできるコミュニティの実現」とある▼法人を代表し有識者として参加、法人の実践が日本の未来を創る施策に反映されていくことに大いなる誇りを感じるのと同時にそれに倍するところではない重責を感じる事態となってきた。

漆の里・生涯活躍のまちづくりプロジェクト

輪島KABULET® いよいよ本格始動

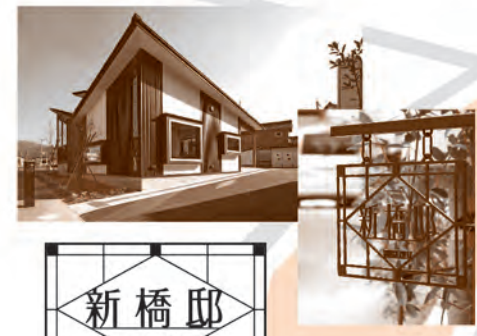
このプロジェクトは、輪島市中心部に点在する空き家や空き地を利活用し、子どもから高齢者、障害や疾病の有無・国籍等に関わらず地域に暮らすすべての人たちの共生拠点として、平成26年度に内閣府まち・ひと・しごと創生本部が全国に先駆け「生涯活躍のまち」先行7モデルの一つとして採択した事業です。「輪島KABULET®」が全国では初めての運用開始になります。



Before



Wajima Port



新橋邸
奥能登初のサ高住「新橋邸」



Asante
グループホームの名前は世界の「ありがとう」シリーズ
女性5人が暮らすグループホームの名は「アサンテ」。スワヒリ語でありがとうを意味します。KABULETスタッフには青年海外協力隊経験者が多く在籍していることから、世界各国の言語をシリーズ化することにしました。実は来年度開設予定のグループホームの名前もすでに決まっています。2棟目のグループホームはどこ国のありがとうになるか、お楽しみに。

能登ヒバの壁画アート
拠点施設の壁面は、海女漁や御陣乗太鼓、キリコ祭りなど、能登ヒバで輪島を表現したアート作品になっています。作品を手がけたのは現代美術作家の武田雄介さんと画家の菊谷達史さんの金沢美大OBの二人。金沢美大出身の若手作家が制作を通じて地域とつながり活躍の場を広げる「アートファクトリー」活動の最初の作品がこの壁画となります。街なかにも突如現れる幅18メートルの能登ヒバアート、どこにあるのか探してみませんか？

今度のごちやまぜは Reiノベーション

Wajima KABULET base facility
GOTCHA! WELLNESS WAJIMA
Café KABULET
Asante

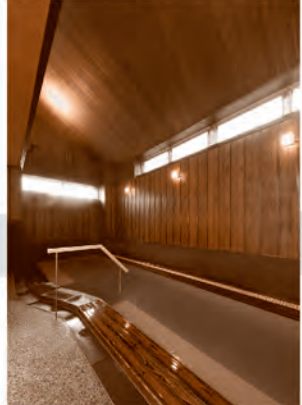
GOTCHA!WELLNESS輪島もオープン
B's行善寺がある白山、西園寺がある小松に続き、法人3店舗目となるGOTCHA!WELLNESS輪島がオープンしました。2階のランニングマシンの向こうには輪島の黒瓦が美しく映え、まさに街なかに来た地域密着型のウェルネスとなっています。輪島店では、GOTCHA!のペビエヨガの講座に参加した会員さんにはCafé KABULETの割引特典、逆にCafé KABULETをご利用の親子にはペビエヨガを無料で受けられる特典がついており、施設間での相乗りサービスも輪島KABULETの特徴です。



親子のためのセルフカフェ
マリメッコの花柄の食器に、壁に掛かった親子サイズの大小のエプロン。入り口奥には大きなアイランドキッチン。Café KABULETは、今まで有りそうで無かった親子で楽しめる「セルフカフェ」です。お子さんにお料理ごっこが芽生えたら、実際のキッチンでお料理する。専用キッチンではピザやスパゲッティ、各種ドリンクなどを作ることからお片付けまで自分で行います。最近はホームパーティーなど貸しキッチンスタジオとしてのニーズにも対応しています。Café KABULETには石川県木でもある能登ヒバをふんだんに使いました。能登ヒバは、細菌の繁殖を防ぎ、湿気に強く、防臭やアロマ効果があるので、子どもと大人の心と身体にやさしくつるぎの空間を演出してくれます。

「三ノ湯」と「七ノ湯」

KABULETの温泉は、能登ヒバの漆塗りを施した三ノ湯と、海をイメージしたタイル張りの七ノ湯の趣きの違う二つの内湯が楽しめます。三ノ湯の「三」は、人間国宝・故三谷吾一氏と角傳三郎氏という輪島塗の第一人者のお名前からいただき、七ノ湯は、北前船が立ち寄った十津川湾の都市(三津七湊)のうち、輪島が七湊に位置づけられていたことが「七」の理由です。温泉に入った時は、名前の由来にも思いを馳せてみてください。



うめのやBULLET
輪島KABULETスピノフの「うめのやBULLET」。来年度開設に向け鋭意準備中。KABULETプロジェクトはまだまだ続きます。詳しくは次号で、乞うご期待!

UMENOYA BULLET



After

BUSSI-EN ごちやまぜ History

社会福祉法人 佛子園は2008年の「三草二木 西園寺」をはじめ、さまざまな街づくりに取り組んできました。JOCA(公益社団法人 青年海外協力協会)との連携により「生涯活躍のまち」プロジェクトは全国に広がっています。

<p>2008—SEASON 1</p> <p>三草二木 西園寺 SAIENJI Since 1473 魔寺を地域コミュニティセンターに</p>	<p>2014—SEASON 2</p> <p>Share金沢 日本版CCRC政府認定モデル</p>	<p>2015—SEASON 3</p> <p>B's 行善寺 多機能地域医療福祉連携の住民自治モデル</p>	<p>2018—SEASON 4</p> <p>輪島KABULET® 輪島市の街中再生事業計画。 佛子園とJOCAの連携による生涯活躍のまちプロジェクト。</p>
---	--	---	---

年間約1,000人の帰国隊員

BUSSI-EN joint venture JOCA

事務局 (JOCA) 全国に派遣

- 2015年～ 石川県輪島市 輪島KABULET®
- 2017年～ 鳥取県西伯市 JOCA南部
- 2017年～ 広島県山県郡 安芸太田 JOCA×3
- 2016年～ 宮城県岩沼市 IWANUMA WAY (JOCA東北)
- 2018年～ 長野県駒ヶ根市 Mission JOCA
- 2018年～ 大阪府摂津市 JOCA大阪 オモロイ引越しPROJECT

日本各地でさまざまな「地方創生事業」に取り組んでいます。

